キャラクター名
オビト・イワミ

プレイヤー名

メインクラス	シーフ	**Lv.1:**		**レベル**	5
サポートクラス	レンジャー	**Lv.1:**	レンジャー	**性別**	男
称号クラス				**年齢**	18
種族	ドゥアン			**境遇**	義理の親
出自（効果）	冒険者			**目標**	正義

	筋力	**器用**	**敏捷**	**知力**	**感知**	**精神**	**幸運**
基本値	16	12	9	7	10	14	9
ボーナス	5	4	3	2	3	4	3
クラス修正	1	2	1	0	2	0	0
他修正							
能力値	6	6	4	2	5	4	3

HP	64
MP	56
フェイト	5

装備品		**射程**	**命中**	**攻撃**	**回避**	**物防**	**魔防**	**行動**	**移動**
右手	ヘビークロスボウ	30m	-1	7	0	0	0	-4	0
左手									
頭部	ドミノ					2			
胴部	レザーアーマー					5			-1
補助	ファインバックラー					4			-1
装身具	シーフズツール								
能力値			6	0	4	0	4	9	11
スキル	スピードショット							+4	
その他									
総計(右)			5	7	4	11	4	9	9 m
総計(左)									
総計(両)									
ダイス数			3 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	5			5	+ 2 d
トラップ解除	6			6	+ 2 d
危険感知	5			5	+ 2 d
エネミー識別	2			2	+ 2 d
アイテム鑑定	2			2	+ 2 d
魔術判定					+ d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
冒険者セット	
MPポーション×1	
HPポーション×3	
MPポーション×1	
MPポーション×1	
MPポーション×1	
MPポーション×1	
MPポーション×1	
MPポーション×1	

現在重量： 16		
最大重量： 32	所持金： 140	預金・借金：

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
タフネス	★	-	パッシヴ	-	-	-		
効果： 有角族、作成時に筋力基本値+3								
ワイドアタック	4	4	メジャー	武器	範囲(選択)	命中		
効果： 2体以上対象に取るとダメージ+[SLx2]								
ピアシングストライク	3	5	ダメージロール直前	-	自身	自動成功		
効果： 武器攻撃ダメージロールの直前に使用。ダメージ増加を行う+（SLD）								
アームズマスタリー：弓	★	-	パッシヴ	-	自身	-	弓使用	
効果： 武器を使用した命中判定に+１Dする。								
ブルズアイ	★	6	マイナー	-	自身	自動成功		
効果： ダメージ増加。射撃攻撃に+感知。								
ディスアピア	★	3	マイナー	-	自身	自動成功		
効果： 隠密状態になる。（敵とエンゲージしている場合は使用不可）								
サプライザル	1	4	メジャー	武器	単体	命中	隠密	
効果： 攻撃命中判定+１D、ダメージ+（SL）Dする。								
クローズショット	★	3	ムーブ	-	自身	自動成功		
効果： 同エンゲージ内敵に射撃攻撃を行う。								
スピードショット	★		パッシヴ		自身			
効果： 行動修正±0								
フェイドアウェイ	★	3	ムーブ		自身	自動成功		
効果： 離脱。マイナーアクション使用可								
	1							
効果：								
リムーブトラップ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： トラップ解除の判定に+１D								
ファインドトラップ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： トラップ探知の判定に+１D								
エンラージリミット	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 携帯品の重量制限が筋力基本値×２								
リサーチ	1	-	パッシブ	-	自身	-		
効果： 感知判定で行う情報収集の判定に＋１D								

幼い頃に妖魔との戦で両親と死別し、当ても無く彷徨い歩いている最中にヒューリンの冒険者、ハジメ・イワミと出逢い彼について行動を共にする。様々な土地に二人で赴き、町や村での依頼を受けて日々の生活を送っていた。ハジメと共に冒険をしていて気付いたことは彼が大変正義感の強い人間であると言う事だ。道中で困っている人がいれば手を伸ばし、町で不良グループが窃盗を繰り返していると聞けば拳骨と説教を食らわせ、最後に自身の皮財布を投げ立ち去る。依頼で得た報酬も消耗品や装備の新調に使う以外は何やかんやで他者の為に使っているので無一文旅が殆どだった。贅沢は出来なかったがどの土地に居ても人々の笑顔を見ることで心は満たされていた。野営が基本だったので狩りの腕はメキメキと鍛え上げられた。
やがてハジメに拾われて10年の月日が流れ、彼の身長を軽く追い越したオビトは一人前の冒険者になるために育ての親であるハジメのもとから離れて独り立ちを決めた。一人でもハジメの様な人の為に尽くせる正義の冒険者になれるように父の声援を背に受けて旅発つのだった。（目的地とする土地とは真逆に）